

近畿大学生の国有林視察を受け入れました！！

6月25日(木)近畿大学農学部の学生17名と教授2名が箕面国有林を視察しました。

当初は、エキスポ'90みのお記念の森で予定していたところ、あいにくの雨天となったため、会場を林野庁勝尾寺園地の「ウイングハウス」に変更して行いました。

ニホンジカ防止対策の実習

箕面国有林でのシカ被害防止のための取り組みを紹介しました。その後、いくつかのグループに分かれてくくりワナ設置を体験し、シカの足に見立てた棒などで自身が設置したワナの締め具合を確認しました。ほとんどの学生が、初めて見るものや体験することだったようで、くくりワナの仕掛けには体力と技術の両方が必要なことを理解していただく良い機会となりました。



くくりワナの実演

『OWL』による立木調査の講習

次に、地上型3Dレーザースキャナ(OWL)を体験してもらいました。まず、OWLの使い方や計測で得られる情報を説明し、室内で操作を行いました。その後、パソコンによる立木の位置情報、本数・材積及びカメラによる画像を確認し、間伐木を選定することで変化する伐採率や間伐後の林内状況を確認しました。学生からは、パソコン上に表示される一本ごとの立木情報や見学する自分たちが鮮明に写し出された画面に歓声があがりました。



OWL の操作説明

若手職員との意見交換

17名の学生を2班に分け、それぞれの班に若手職員3名が加わり意見交換を行いました。学生から、「公務員試験の勉強はいつ頃から始めたのか」、「入庁前後のギャップはあったか」、「転勤の頻度はどれくらいか」など、年齢も近い若手職員だからこその質問が数多く寄せられ、有意義な意見交換となりました。



学生と職員の意見交換会

短い視察時間ではありましたが、林野庁の業務について知っていただく貴重な機会となりました。今回の視察をきっかけに、多くの学生の皆さんが林野庁の仕事に興味を持っていただければ嬉しく思います。当センターでは、今後も各種取組を通じて多くの方々に森林・林業に理解を深めていただく取組を行ってまいります。



森

森林環境教育『森の探検隊』を行いました!



令和8年8月5日(水)、箕面国有林「エキスポ'90みのお記念の森」において、9名の子どもたちが森林環境教育プログラム「森の探検隊」を体験しました。「森の探検隊」とは園内に設けられた23か所の探検ポイントの中から、子供たち自身が選んだポイントを自由に探検し、五感で楽しみながら森林について学ぶことを目的としたプログラムです。



今回のイベントは、箕面市内の小学4年生から6年生を対象に保護者同伴を条件として募集したものです。

子どもたちは3班に分かれ、①「隊長」、②「記録係」、③「カメラ係」と、それぞれ役割を分担し、探検する場所を5か所選んだ後に、「探検マップ」をたよりに目的の探検ポイントへ向けて出発しました。探検ポイントに到着すると、3人で協力しながら「指令書」に書かれた問題に挑戦しました。周囲を観察して手がかりを探し、「これが答えじゃないの」「たぶんこうだよ」などと意見を出し合いながら熱心に話し合っていました。

昼食時には、親子で箕面の豊かな自然を満喫し、風の音や虫の声に耳を傾けながら、お弁当を楽しみました。昼食後は、班ごとに集まり、印象に残った探検ポイントやその理由について話し合い、その後、「ふりかえり」として班で話し合った内容を全員の前で発表しました。少々緊張しながらも自分たちの意見をしっかりと伝えていました。

今回の森林環境教育プログラム「森の探検隊」を通じて、子どもたちは森林が持つ働きや美しい景観に触れるとともに、木々に囲まれた空間の心地よさを体感してもらいました。参加した子どもたちからは、「もっといろいろな場所に行ってみたかった」「自然のことを知れて楽しかった」「景色がきれいだった」などの感想が寄せられ、自然への



みんなの前で発表

関心や興味を深めるよい機会になりました。また、子どもたちが発表する際に、あたたかなまなざしでカメラのレンズを向ける保護者の方々の姿も印象的でした。当センターでは、今後も体験型の森林環境教育プログラムを通じて、子どもたちが自然とふれあい、森林への魅力を発見できる機会の提供に取り組んでまいります。



探検する場所を選ぶ様子



森の探検隊「黒く丸いのは何??」



森の探検隊「石に水たまりがあるよ」

林野庁 近畿中国森林管理局 箕面森林ふれあい推進センター

TEL:050-3160-6745

〒530-0042 大阪市北区天満橋一丁目8-75 近畿中国森林管理局2F

URL:http://www.rinya.maff.go.jp/kinki/minoo_fc/

E-mail kc_fureai@maff.go.jp

当センターの活動報告を年報としてとりまとめ、上記アドレスに掲載していますのでご覧ください。

